

和歌山を巡る

フィトリアイルミペルマタサリ
日本語・日本文化研修留学生 インドネシア



和歌山へ行くこと決めたとき、どんなところだろうと思いました。インドネシア人にとっては、日本といえば、東京、京都、大阪、北海道、広島、沖縄が思い浮かべます。和歌山という地域は数少ない人にしか知られていないと思います。特に関西と言えば大阪か京都のイメージがより強いと思います。ですが、和歌山に来てみると、和歌山は自然に囲まれた地域でとても素晴らしいところでした。ここに来て、高野山、熊野古道、紀三井寺など様々な場所を訪れました。

ですが、残念な思いがあります。なぜかという、和歌山の地域を巡るのはなかなか難しいと気付いたからです。

まず、交通機関がわかりづらいのです。一般ナビプログラム、グーグルマップ、は和歌山の交通情報が少ないのです。京都と違って、和歌山のバス停、バスの番号、バスのルートがナビにないのです。例えば、和歌浦へ行きたいと検索すると、ナビが関西国際空港へ導いて、そこから空港リムジンバスに乗って一日中かかるルートを教えてくれます。和歌浦へ行くバスがあると思いますが、ナビに出ないのでスケジュールがわかりません。観光プランにならないのだと思います。

次に、日本語しか書かれていないところがたくさんあります。関西空港からの電車はまだ英語や中国語を使っていますが、和歌山市駅からの交通は日本語しか書かれていません。日本語が通じていれば大丈夫ですが、普通に分からない方も多いと思います。例えば、和歌山市駅から和歌山美術館へ行くとなると、バスでどこ行きのバスに乗ればいいのか、目的地はどこにあるのか英語で探すのは時間がかかります。

最後に、和歌山を走ってるバスはお金がかなりかかります。和歌山のバスは近い距離を使っただけでも200円以上かかります。例えば、JR和歌山駅からマリーナシティへ行くとバスで片道410円かかります。一日中お得なバス切符がありますが、価格は1000円です。比較すると、京都のバスはどこへ行っても230円で、お得な切符が600円だけです。必要以上にお金を使いたくないと思っているのに、交通費が高すぎてめまいがします。



和歌山には素晴らしいところがたくさんあります。そして、心が落ち着く場所があって、素敵な景色で、きれいな空気に包まれて、東京や大阪とすごく違います。ストレスのある日常生活から離れたいならび通りの地域です。ですが、和歌山へ行っても、交通の便があまりにも悪いので、巡りたくても巡りたくなくなります。

最後になりますが、地域巡りというのはお金がかかっても仕方のないことだと思います。外国へ行くのならば言語の問題も避けられないのです。なので、交通情報をわかりやすくすることが一番いいと思います。例えば、電車以外の交通の情報をグーグルマップにあげるのはどうでしょうか。日本語がわからない地域の人ではない外国人でも、観光しやすくなると思います。